

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	641	課コード	0503	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	第2次心も身体も健康プランの推進		実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	健康福祉部・健康づくり支援課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐	■全市			
	⑤事業期間	平成16年度 ~			⑥担当職員数	12人 (換算人数)	0.93人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 11,730千円 (うち人件費 8,184千円)	(変更後) 千円 (うち人件費 千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	31103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	第2次心も身体も健康プラン
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民一人ひとりが自らの健康状態を知り、自主的に健康づくりができるよう、生活習慣を改善するためのさまざまな情報の提供や、気軽に相談できる体制の充実を図るとともに、健康づくりの機会として体験型事業を実施し、健康づくりに対する理解や意識の向上に努めます。			事業目的	健康増進・維持に関する基本的な考え方や具体的な方策を明らかにし、健康づくりに対する自主的な取組を推進し、全世代における生活習慣の改善、健康寿命の延伸を目指す。また、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、体験活動等を通じ、食に関する理解を深め、実践できるような食習慣を確立する。				
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画推進及び目標数値の達成状況等を検討・検証する。</li> <li>・「我孫子市健康づくり推進協議会」及び庁内組織である「心も身体も健康プラン推進委員会」を必要に応じて開催する。</li> <li>・健康、食育、歯と口腔の健康づくりを一體的に推進する「第2次心も身体も健康プラン」に基づき、健康づくり等の啓発を行う。</li> </ul> 政策：5年を目標に中間評価を実施する。			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第2次心も身体も健康プラン」の進捗報告等を通して、プランの推進を行う。</li> <li>・目標値の達成状況を踏まえ、今後新たな取り組みが必要な分野等の検討や事業の見直し等を行う。</li> <li>・計画啓発用リーフレット等の作成、配布。</li> </ul> 政策：市民アンケートを行い、中間評価を実施する。				
		当該年度活動結果指標	健康づくり推進協議会、心も身体も健康プラン推進委員会議の合計開催回数	単位	回	想定値	3	実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値 (6) 目標値	
当該年度	計画に位置づける事業の目標を達成する				間接	健康プランに位置づけた目標指標が改善した事業割合		%	69.4 65	
令和2年度	計画に位置づける事業の目標を達成する				間接	計画に位置づけた目標を達成した事業の割合		%	68	
令和3年度	計画に位置づける事業の目標を達成する				間接	5年後の計画に位置づけた目標を達成した事業の割合		%	70	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		進行管理 健康づくり推進協議会報酬 (13人*2回*3,500円)	91	進行管理 健康づくり推進協議会報酬 (13人*2回*3,500円)	91	進行管理 健康づくり推進協議会報酬 (13人*2回*3,500円)	91	進行管理 健康づくり推進協議会報酬 (13人*2回*3,500円)	91	
		啓発リーフレット印刷	295	啓発リーフレット印刷	470	啓発リーフレット印刷	470	啓発リーフレット印刷	470	
		啓発ランチョンマット印刷	87	啓発ランチョンマット印刷	9	啓発ランチョンマット印刷	9	啓発ランチョンマット印刷	9	
部会報償費 (5人*2回*3,500円)	35	部会報償費 (5人*2回*3,500円)	8	部会報償費 (5人*2回*3,500円)	8	部会報償費 (5人*2回*3,500円)	8			
通信運搬費	8	通信運搬費 (健康プランアンケート)	710	通信運搬費 (健康プランアンケート)	710	通信運搬費 (健康プランアンケート)	710			
* 中間評価市民アンケート内容検討	0	* 印刷製本費 (健康プランアンケート)	96	* 印刷製本費 (健康プランアンケート)	96	* 印刷製本費 (健康プランアンケート)	96			
予算(決算)額	合計		516	合計		3,546	合計		570	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	
	一般財源	516	3,546	570	570	570				
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.88	0.93	0.88	0.88					
	正職員人件費	7,744	8,184	7,744	7,744					
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0					
	臨時職員賃金額	0	0	0	0					
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	8,260	11,730	8,314	8,314						
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	4,130千円/回		3,910千円/回							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	健康づくり、食育推進、歯科口腔の健康を推進するため、総合的・計画的に推進していくよう策定した「第2次心も身体も健康プラン」に位置づけた「一次予防による健康寿命延伸」、「食を通じた心・身体づくり」並びに「歯と口腔の健康づくり」に係る各種事業を推進することで、誰もが生涯をおして健康で自立した生活をおくれるように計画の進捗管理等を行っていくことは、市民の健康寿命を延伸させるために必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 <その他の内容>				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由>				○要 ○不要	
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 <その他の内容>				□②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>					
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>				計画の推進にあたり、条例で位置づけられた「健康づくり推進協議会」において進行管理を行い、事業や目標値の改善等に向け協議する。					
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし									
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成			
	69.4	65	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下			
	0.55	単位 費用単位 % 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			